

2013年11月26日
大正薬品工業株式会社
テバ製薬株式会社

大正薬品工業株式会社代表取締役社長 交代のお知らせ

大正薬品工業株式会社（本社：滋賀県甲賀市）は、2013年12月1日付で同社の新たな役員人事を行います。代表取締役社長には、テバ製薬代表取締役社長兼CEOの菊繁一郎が就任いたします。大正薬品工業は、日本のテバグループ（テバ・ジャパン）に属し、菊繁が両社の社長を兼任することによりグループの統率強化と効率化を図ります。また、新たにテバ製薬信頼性保証本部 執行役員本部長を務める藤本 尚を取締役とし、品質管理体制の強化を行います。新たな役員体制は以下の通りです。（ ）内は、テバ製薬における役職を記しています。

新任	代表取締役社長	菊繁 一郎	（代表取締役社長兼CEO）
新任	取締役	藤本 尚	（信頼性保証本部 執行役員本部長）
留任	取締役	遠山 卓治	（ファイナンス・情報システム本部 執行役員本部長）
留任	取締役	服部 敏之	大正薬品工業 生産本部 本部長
留任	取締役	三和 昌樹	（人事・総務本部 執行役員本部長）
留任	取締役	グレン・ガーキー	（生産本部 執行役員本部長）

尚、現・代表取締役社長のシャウル・ムフター（テバファーマスーティカル・インダストリーズ・リミテッド、チーフ・オペレーティング・オフィサー兼R&Dリージョナル・バイスプレジデント）は、大正薬品工業の取締役を退任します。

新たに大正薬品工業の社長となる菊繁一郎は、次のように述べています。「この度、テバ製薬に加え、大正薬品工業の代表取締役社長を拝命致しました。両社の社長を兼務することにより、テバ・ジャパンとして、より統制の取れた効率のよい組織を構築することができます。安定供給と品質の向上を最優先の使命として、誠心誠意、両社の発展に尽くす所存です」

以上

テバについて

テバファーマスーティカル・インダストリーズ・リミテッド<以下、テバ> (NYSE: TEVA) は、業界をリードするグローバル製薬企業のひとつで、ジェネリック医薬品の他、革新的なスペシヤリティ医薬品ならびに原薬(API)の開発、生産、販売を手掛け、より質の高い医療へのアクセスを増やします。テバは、本社をイスラエルに置き、製品数 1,000、販売国数 60 を誇る世界最大のジェネリック医薬品企業です。テバの事業領域は、中枢神経系、オンコロジー、痛み、呼吸器系、婦人科系に絞られ、バイオ医薬品も手掛けています。現在、テバの従業員数は世界各国を合わせて 46,000 名、2012 年の売り上げは 203 億 US\$ でした。

<http://www.tevapharm.com>

テバ・ジャパンについて

テバ・ジャパンは、ジェネリック医薬品事業を営むテバ製薬(本社:名古屋、社長:菊繁一郎)と大正薬品工業(本社:滋賀県甲賀市)、革新的新薬事業を営むテバファーマスーティカル(本社:東京、社長:西村公男)、原薬事業を営むテバエーピーアイといった、日本で活動するテバグループ各社の総称です。テバ・ジャパンを代表するイツァック・クリンスキーは、日本ならびに韓国におけるテバグループを統括する責任者として 2012 年 9 月に就任しました。

<http://www.teva-group.jp/index.html>

<http://www.tevapharm.com/Media/News/Pages/2012/1734702.aspx?year=2012&page=2>

大正薬品工業株式会社について

大正薬品工業は、1918 年創業の医薬品輸入卸売会社「大正堂」から医療用医薬品部門が 1959 年に独立し、滋賀県・甲賀市に設立されました。ジェネリック医薬品の製造販売が主業で、2011 年にテバの 100% 子会社となりました。甲賀は忍者の町として有名ですが、その独自の文化の中で伝承された医術を背景に、明治時代は家庭配置薬業が盛んとなり、今では「くすりの町」というキャッチフレーズの下、多くの製薬企業が操業しております。

<http://www.taishoyakuhin.co.jp/index.html>

テバ製薬株式会社について

テバ製薬は、2012 年に誕生した、日本のテバグループの中核企業です。2013 年 5 月には自社初となるバイオシミラー製剤を発売。また、抗がん剤のパッケージに独自の工夫をするなど、患者さんのニーズに応える製品開発を目指しています。患者さんのよりよい健康をサポートし、日本でNo.1 のジェネリックメーカーを目指します。

<http://www.teva-seiyaku.com/>